

スターウッド野地

施工マニュアル

商品名：スターウッド野地
(JIS A 5905:2014「繊維板」区分：30PF☆☆☆☆ S-MDF)

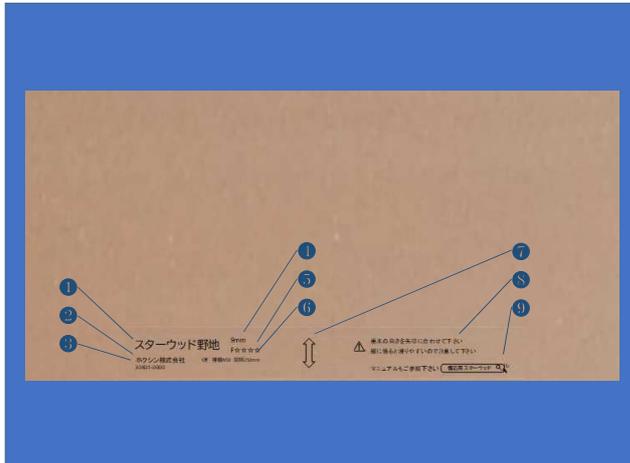
製造・販売 ホクシン株式会社 <https://www.hokushinmdf.jp/>

販売や本マニュアルに関するご質問は、各営業課までお問い合わせ下さい。

本社・工場	東京営業課	大阪営業課
〒596-8521 大阪府岸和田市木材町17-2	〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-8-1 テラサキ第5ビル4階	〒541-0057 大阪府中央区北久宝寺町4-2-12 本町御堂パークビル7階
TEL : 072-438-0141	TEL:03-5823-4441	TEL:06-6125-5467

スターウッド野地

スターウッド野地 製品外観



●表示説明

- ① 製品名：「スターウッド野地」
- ② 製造会社：「ホクシン株式会社」
- ③ 製造ロット番号（9桁数字）
- ④ 製品厚さ：「9mm」
- ⑤ ホルムアルデヒド区分：「F☆☆☆☆」
- ⑥ くぎ仕様：「くぎ 種類N50 間隔150mm」
- ⑦ 製品を張る方向を示す矢印
- ⑧ 注意喚起：「屋根の流れ方向に矢印を合わせて下さい。」
「ノコくずは速やかに取り除いて下さい。」
「滑る原因になります。」
- ⑨ 施工マニュアルへのリンク：「構造用スターウッド」

目次

1) 製品仕様	・・・ 1
①適用製品	・・・ 1
②床倍率	・・・ 1
③仕様	
(1) 基本仕様	
(2) その他要件	
2) 施工方法	・・・ 2
①製品の並べ方	・・・ 2
②釘打ち	・・・ 3
③カット	・・・ 3
④間崩れ	・・・ 4
3) 取り扱い時の注意事項	・・・ 5
①搬入および保管	・・・ 5
②作業に関するご注意点	・・・ 5
③その他のご注意点	・・・ 5
別表 屋根勾配別床倍率換算表	・・・ 6

スターウッド野地

1) 製品仕様

①面材

名称	厚さ	JIS A 5905「繊維板」区分	重量
スターウッド野地	9mm	30PF☆☆☆☆ S-MDF	11.8kg (3'x6'換算)

②軸組および床倍率（品確法）

項目		仕様1	仕様2
垂木	断面寸法(mm)	幅38以上 せい45以上90以下	幅45以上 せい45以上90以下
	間隔(mm)	500以下	455以下
横架材	断面寸法(mm)	梁・桁105角以上、母屋90角以上	
	間隔(mm)	455以上2000以下	455以上1820以下
面材と垂木の接合	くぎ種類	N50またはNZ50	
	間隔(mm)	150	
存在床倍率（θ：屋根勾配角）		$1.67 / 1.96 \times \cos\theta$	$1.86 / 1.96 \times \cos\theta$

③その他要件

条件項目	条件
垂木と横架材の接触長さ	20mm以上（図1）
面材最小寸法	幅455mm長さ455mm

【図1】垂木と横架材との接触



スターウッド野地

2) 施工方法

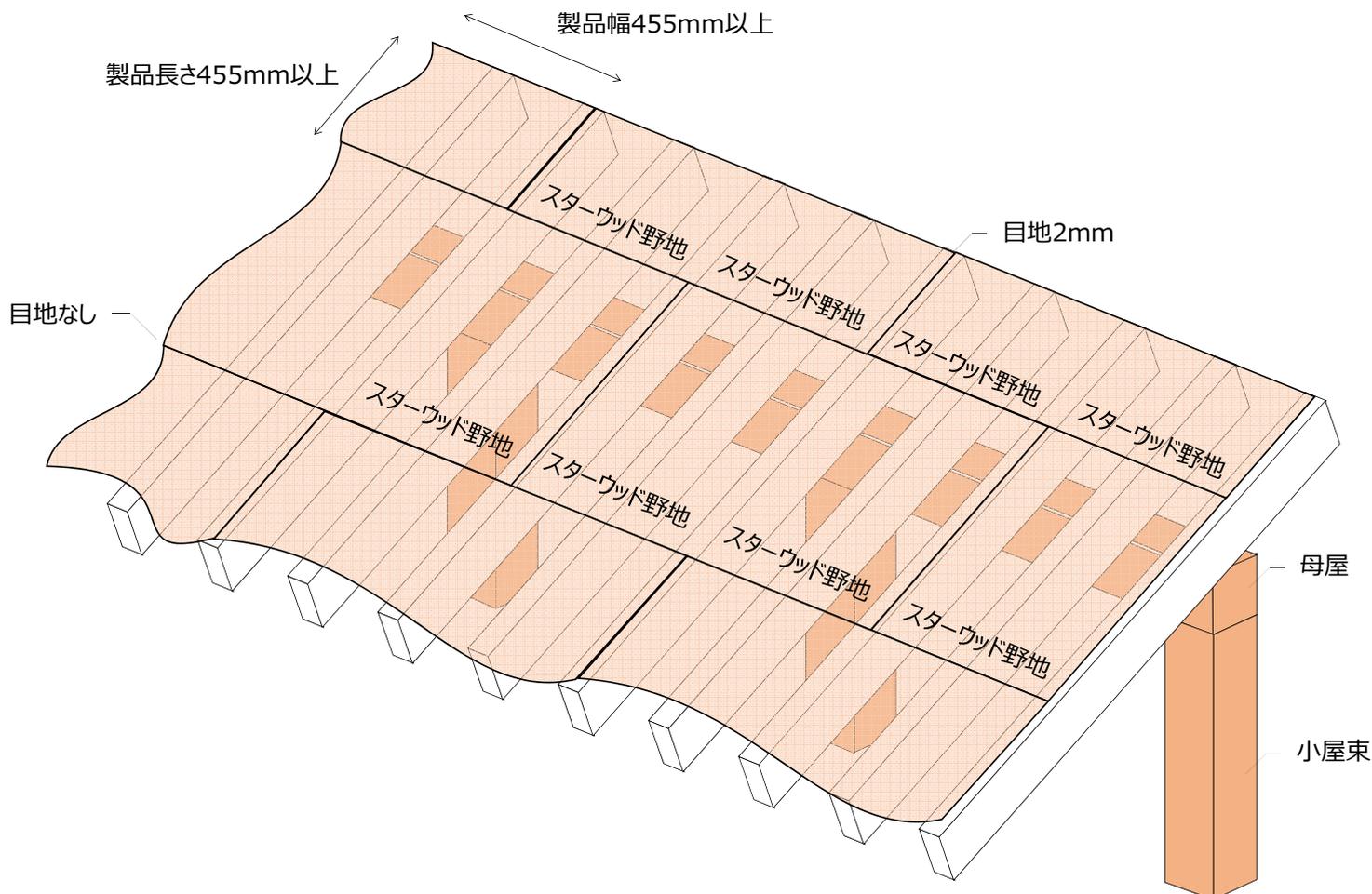
①製品の並べ方（図2）

- 製品は屋根流れ方向に対して長手方向を直交（3'x6'版を横に）するように並べて下さい。製品表面に矢印が印刷されていますので、向きを屋根流れ方向に合わせて下さい。

※作業者の足が滑らないよう、製品表面長手方向に細かな溝を設けています。方向を誤っても品質上の問題はありませんが、防滑性は低下しますのでご注意ください。

- 千鳥張りもしくはイモ張りとして下さい。
- 垂木上で突き付ける際、目地を2mm程度取って下さい。
- 垂木上以外で突き付ける際は、目地を取らないで下さい。
- 製品最小寸法は、幅455mm長さ455mmとして下さい。

【図2】スターウッド野地の張り方概要図（千鳥張りの例）

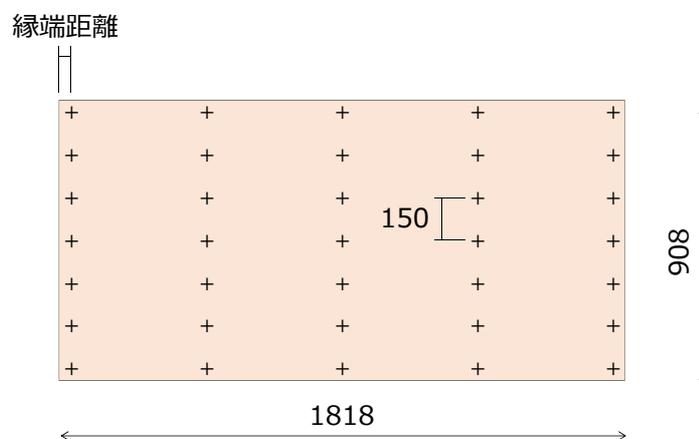


スターウッド野地

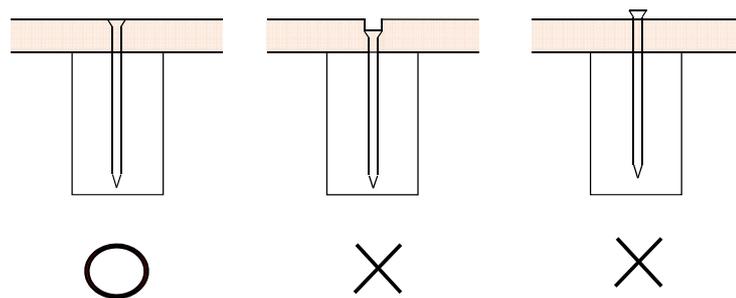
②釘打ち

- 釘はスターウッド野地に対し垂直に、また垂木に確実に打ち付けて下さい。
- 釘の種類はN50またはNZ50とし、150mm間隔で垂木に打ち付けて下さい。（図3）
- くぎの縁端距離は垂木幅の1/4程度として下さい。（図3）
- 打ち損じや垂木に節があり所定の位置に打てない場合には、数cmずらして打って下さい。
- 釘頭は面一として下さい。（図4）

【図3】釘打ち位置



【図4】釘頭の位置



③カットおよび受材の取り付け

- 矩形に切り抜く際、角部分を切り込みすぎないように注意して下さい。割れの原因になります。
- 天窗を設置する場合は、スターウッド野地の小屋裏側に受材を設け、専用のビスを用いて固定して下さい。

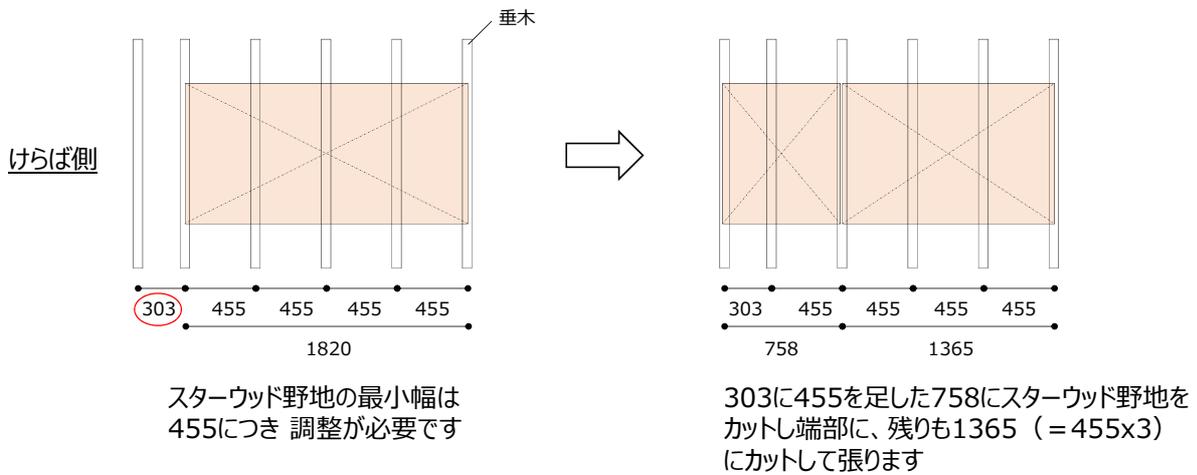
スターウッド野地

④間崩れ時割り付け

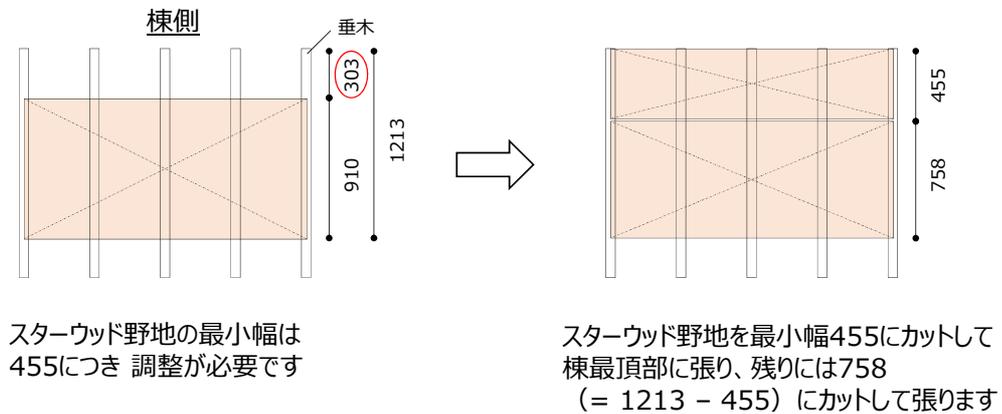
- スターウッド野地の製品最小寸法は455×455mmですので、構面端部でそれ以下の半端が発生する場合には、スターウッド野地の寸法を調整する必要があります。(図5)の例をご参考にして下さい。

【図5】間崩れ対処例 (単位はmm)

けらば側で303余る場合



棟側で303余る場合



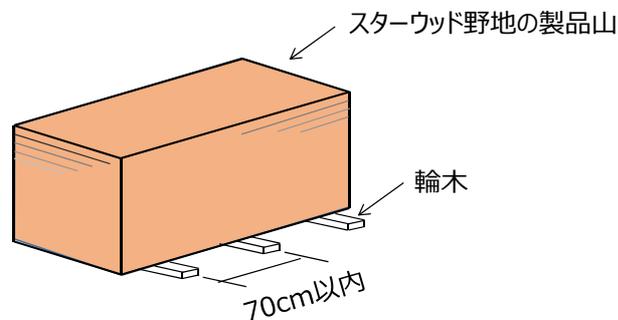
スターウッド野地

3) 取り扱い時の注意事項

①搬入および保管

- 製品山梱包には天地当て板がありません。傷をつけないようご注意ください。
※梱包の最上部一製品のみ天地反転しております。
- 運搬の際は、角や端部を当てないようご注意ください。
- クレーン等による荷揚げの際は、周囲の安全を確認し製品山の下に入らないで下さい。
- 原則的に雨水の掛からない風通しの良い屋内に、【図6】の置き方を参考に保管して下さい。
- 長時間立てかけると反ることがありますのでご注意ください。

【図6】保管例



②作業に関するご注意点

- 滑る原因となりますので、製品上のノコくずは放置せずほうきなどで掃き取って下さい。
- 屋根構面を歩行する場合は、垂木間ではなく垂木の上を踏んで下さい。
- くぎ打ち作業は、小屋裏に人がいないことを確認して行って下さい。

③その他ご注意点

- 耐力壁やクロス下地として使わないで下さい。
- スターウッド野地の施工後は、ルーフィングシート等を用い速やかに防水処置を行って下さい。
- 雨がかった場合は十分に乾かしてから施工して下さい。

【別表】屋根勾配別床倍率換算表

屋根勾配			存在床倍率	
勾配 (寸)	θ (度)	$\cos(\theta)$	垂木仕様1	垂木仕様2
勾配なし	0.00	1.000	0.85	0.94
0.5	2.86	0.999	0.85	0.94
1.0	5.71	0.995	0.84	0.94
1.5	8.53	0.989	0.84	0.93
2.0	11.31	0.981	0.83	0.93
2.5	14.04	0.970	0.82	0.92
3.0	16.70	0.958	0.81	0.90
3.5	19.29	0.944	0.80	0.89
4.0	21.80	0.928	0.79	0.88
4.5	24.23	0.912	0.77	0.86
5.0	26.57	0.894	0.76	0.84
5.5	28.81	0.876	0.74	0.83
6.0	30.96	0.857	0.73	0.81
6.5	33.02	0.838	0.71	0.79
7.0	34.99	0.819	0.69	0.77
7.5	36.87	0.800	0.68	0.75
8.0	38.66	0.781	0.66	0.74
8.5	40.36	0.762	0.64	0.72
9.0	41.99	0.743	0.63	0.70
9.5	43.53	0.725	0.61	0.68
10.0	45.00	0.707	0.60	0.67

垂木仕様1 幅38mm以上せい45mm以上90mm以下
 垂木仕様2 幅45mm以上せい45mm以上90mm以下